

随意契約（相手方指定）調書

件名	税滞納管理システムの自治体システム標準化に係る 連携機能改修等業務委託	No.5200671
工（納）期	令和8年1月31日	
契約締結日	令和6年11月7日	
契約金額	33,088,000円（消費税込み）	

契約相手方	北日本コンピューターサービス株式会社 (法人番号：3410001000946)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考		

## 業者選定理由書

件名	税滞納管理システムの自治体システム標準化に係る連携機能改修等業務委託
指名業者 (案)	名称 北日本コンピューターサービス株式会社 所在地 秋田県秋田市南通築地15番32号 代表者 代表取締役 江畑佳明
特命理由	<p>本件は、移行困難システムとして移行期限が延長される見込みとなっている税滞納管理システムについて、標準化移行後の税務システムと連携するためのシステム改修を委託するものである。</p> <p>主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約の相手方としたい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 上記業者は、本システムの開発・保守事業者であり、パッケージソフトの著作権を保持しており、本システムの改修を請け負うことができるのは上記事業者に限られる。</p> <p>以上の理由から、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。</p>
その他 特記事項	○根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)